かわじま 議会だより

No. 155



交流拠点「CO.MINKA　KAWAJIMA」（伊草地内）

Contents

令和７年度決算認定 …… ２～３
健全化判断比率・監査委員の意見 …… ４
７月臨時会・９月定例会概要 …… ５
委員会の動き（９月定例会） …… ６～７
各議員の賛否 …… ８
町の考えを問う（町政一般質問） …… ９～１２
所管事務調査報告 …… １３
アンケート結果報告 …… １４
川越地区消防議会報告ほか …… １５
議会日誌・議会活動レポート　ほか …… １６

川島町議会のページはこちら

令和8年11月1日発行
埼玉県川島町議会

事業

一般会計歳出　89億5,697万円



学校体育館空調設置及びＬＥＤ化事業

指定避難所となっている川島中、西中、中山小、伊草小の体育館にエアコンが設置されました。

２億４，２５１万７，０００円

公民館から地域活動センターへ

地域活動センターの管理運営とまちづくり協議会への活動支援を実施しました。

３，９６１万５，９７２円





公立保育園統合事業

公立保育園の統合に伴い、けやき保育園を改修するための実施設計を行いました。

１，１６０万６，９０６円

どうなった？

議員が注目した

川島町令和7年度 決算認定



水道料金の値上げ

令和７年10月１日から、新料金が適用されました。昨今の社会経済情勢の変化を背景に料金改定が避けられない状況です。

水道料金収益増加
３，１４３万２，０８１円

防犯対策機器の補助

防犯カメラやモニター付きインターホンなど、延べ１１２件に対し補助金が交付されました。

６８万５，０００円





かわみんタクシーの指定病院追加

新たに６箇所を追加し、計１３箇所となり、町民の通院の利便性が向上しました。

１，２４８万１，８８１円

健全化判断比率・資金不足比率

＜報告第４号＞令和７年度川島町健全化判断比率について
＜報告第５号＞令和７年度川島町水道事業会計資金不足比率について
＜報告第６号＞令和７年度川島町下水道事業会計資金不足比率について

決算の認定に先立ち、地方公共団体の財政状況を確認するための指標として、「健全化判断比率（4つの財務指標）」と公営企業会計の「資金不足比率」があります。令和7年度の決算に基づいて算定された健全化判断比率と資金不足比率は、監査委員の審査に付され、いずれの指標も町の財政状況が健全であると、報告がありました。

指標		解説	結果
健全化判断比率	実質赤字比率	一般会計等が赤字となった場合、その大きさを町の財政規模に対する割合で表したもの	赤字なし
	連結実質赤字比率	上下水道など公営企業も含めた町全体が赤字となった場合、その大きさを財政規模に対する割合で表したもの	赤字なし
	実質公債費比率	一般会計等の公債費や公営企業会計への繰出金などによる財政負担の程度を表すもの。25％以上だと健全化の取組が必要	5.5
	将来負担比率	充当可能基金や基準財政需要額算定見込み額の減少により、町の将来負担が増加した。350％以上だと健全化の取組が必要。	32.4
資金不足比率		上下水道など公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模と比較して指標化したもの	不足なし

■決算審査意見

令和７年度一般会計、各特別会計（国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療）及び公営企業会計（水道、下水道）の決算、基金運用状況、財政健全化・経営健全化について、監査委員よりそれぞれ審査が行われ、９月３日の定例会の本会議で意見が述べられました。

一般会計・特別会計

（留意・改善事項）

項目	内容
財産収入（廃校利活用）	今後は施設の老朽化も進みますので、費用対効果を考え有効活用できるよう早急な対応を図られたい。
ふるさと納税推進事業	町の良いもの・魅力あるものを発見し、町に落とせるものを増やしていけるよう努力していただきたい。町内の民間施設を利用した体験型ふるさと納税として検討してほしい。
一般社団法人さまちか	クラウドファンディング等を活用しての資金集めなど、工夫を凝らし自立に向けた調査研究に一層努めてほしい。
収税業務の不納欠損	徴収漏れが無いよう手続きを進め、税の公平性を保つよう対応をお願いしたい。各課が担当する未納分については、限りある人材の有効利用も考え、各々の担当課が行うのではなく徴収に対し一元化できる体制を検討願いたい。
水防拠点整備事業	事業費が高額になっていることを鑑み、費用対効果を考えるとともに、当初計画時よりも物価上昇が続いていることから早期完成できるよう進めていただきたい。

公営企業会計

（留意・改善事項）

項目	内容
水道事業会計	「川島町水道事業経営戦略」に基づき、経営改善のための諸施策を着実に実行するとともに、常に水需要の動向や人口減少、社会環境の変化など様々な分析を行っていただき、将来に向けて安定的で信頼され、災害に強いインフラであり続けるよう、今後も研さんを積んでいただきたい。
下水道事業会計	「川島町下水道事業経営戦略」に基づき、経営改善のための諸施策を着実に実行し、将来的に一般会計の繰入金に頼らない安定的で信頼される事業運営に努めていただきたい。



代表監査委員
髙久　宗典



監査委員
爲水　順二

※詳しくは、町HPに掲載しています。

7月臨時会

令和8年第4回川島町議会臨時会は令和8年7月10日の会期1日間の日程で開かれました。一般会計補正予算や工事請負契約の締結について可決しました。

〈議案第27号〉令和8年度川島町一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ3，500千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ92億3，599万1，000円とするものです。

〈議案第28号〉工事請負契約の締結について

川島町立けやき保育園改修工事の請負契約を締結するものです。
●請負金額　6億9，960万円
●請負業者　株式会社　島村工業



〈議案第29号〉工事請負契約の締結について

ごみ処理施設傾斜コンベヤ等更新工事の請負契約を締結するものです。
●請負金額　5，258万円
●請負業者　株式会社　あさひテクノ川島事業所

9月定例会

令和8年第5回川島町議会定例会は令和8年9月2日から9月16日の会期15日間の日程で開かれました。令和7年度一般会計歳入歳出決算認定、一般会計補正予算や条例の改正などについて可決、認定、同意しました。
（各議案に対する議員の賛否は、8ページをご覧ください）。

〈議案第30号〉川島町子育て支援医療費支給に関する条例等の一部を改正する条例を定めることについて

〈議案第31号〉川島町地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて

〈議案第32号〉令和8年度川島町一般会計補正予算（第3号）

〈議案第33号〉令和8年度川島町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

〈議案第34号〉令和8年度川島町介護保険特別会計補正予算（第1号）

〈議案第35号〉令和8年度川島町水道事業会計補正予算（第1号）

〈議案第36号〉令和8年度川島町下水道事業会計補正予算（第1号）

〈議案第37号〉令和7年度川島町一般会計歳入歳出決算認定について

〈議案第38号〉令和7年度川島町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

〈議案第39号〉令和7年度川島町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

〈議案第40号〉令和7年度川島町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

〈議案第41号〉令和7年度川島町水道事業会計決算認定について

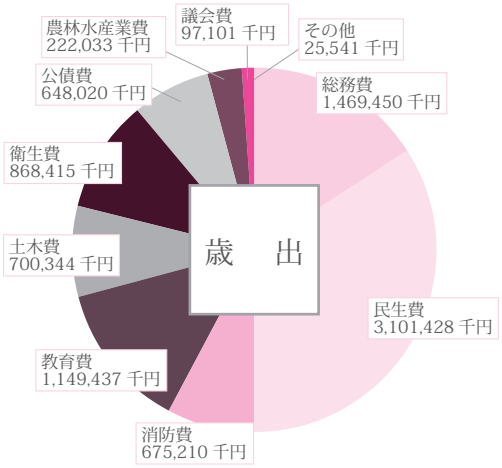
〈議案第42号〉令和7年度川島町下水道事業会計決算認定について

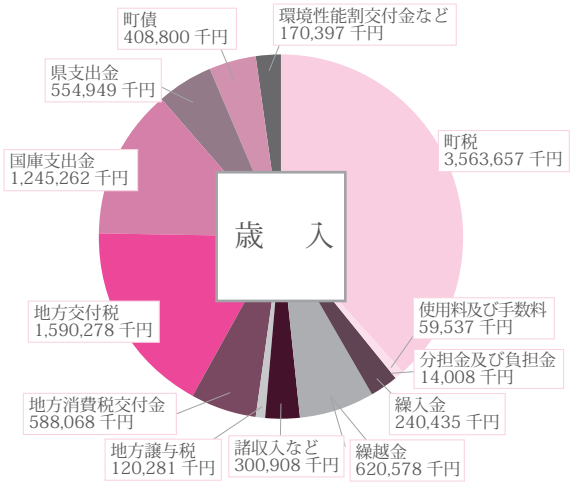
〈議案第43号〉債権の放棄について

〈諮問第2号〉人権擁護委員の推薦について

令和7年度　決算認定

●歳入合計　94億7，715万8千円
●歳出合計　89億5，697万9千円





総務経済建設常任委員会

総務経済建設常任委員会は、９月７日（月）、８日（火）の２日間、議長から付託された８議案を審議しました。主なものは次のとおりです。

地区計画の見直し

問 八幡地区の地区計画について見直しが必要ではないか。

答 時代に即した計画への見直しを検討していきます。

クビアカツヤカミキリ対策

問 クビアカツヤカミキリ対策については。

答 民有地の被害木の伐採等にかかる経費への補助金を交付します。



クビアカツヤカミキリの被害木

アライグマ対策

問 アライグマ対策については。

答 捕獲従事者の資格を持っている方を対象とし報奨金を予定しています。捕獲したアライグマを環境センターへ持ち込んでいただき殺処分まで行っていただいた場合、１頭あたり５，０００円の報奨金を交付する予定です。

固定資産税の増額

問 固定資産税の増額のうち、物流施設の減免措置の期間が終了したとあるが、何年間減免されていたのか。

答 減免期間は５年間で、令和６年度で終了しています。

ふるさと納税

問 ふるさと納税返礼品は個人では出品できないのか。

答 個人でも出品することができますが、イチジク生産組合に加入している人は農産物直売所に出すようにお願いしています。

地域公共交通

問 地域公共交通に関するアンケート実施について。

答 アンケートは２，０００世帯を対象として各地区に一定数配分して送付し、各地区のニーズを把握します。

さまちかの今後

問 さまちかの運営は、あと何年で軌道に乗せられるのか。

答 一日でも早く持続的かつ自主的に運営できる体制の構築に取り組みます。

農地集積事業

問 農地集積事業の農地整備工事で均平化した場合の単価は。

答 単価は10ａあたり６万４４１円です。

草刈事業

問 道路維持費、草刈事業について、町民から要望があった場合の優先順位については。

答 現地を確認し、危険性、緊急性を基準として対応順位を判断し対応見込み時期について回答しております。



水防拠点予定地周辺を視察
（出丸地区）

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会は９月７日（月）、８日（火）の２日間、議長から付託された９議案を審議しました。主なものは次のとおりです。

子宮頸がんワクチン

問 子宮頸がんワクチンの接種率が令和６年度は18・３％あったのが令和７年度では10％と低くなっている理由は。

答 接種率が低い理由は、対象者の分母が年々増えるわりに接種者が少ないためです。

学校にも協力いただき、定期的にチラシ配布するなどＰＲに努めます。

かわみんハウス

問 かわみんハウスの来館者数が１万７，８４９人で、そのうち町内が、４，８１６人、町外が１万３，０３３人ですが、町外者の利用が多い理由は。

答 町内より町外利用者が多い理由は、町内児童数が減少している事と、近隣にはない様々な事業を展開し、町外にもＰＲしていることが要因と考えます。



かわみんハウス

川島方式子ども学習支援システム

問 学力向上推進事業の「川島方式子ども学習支援システム」は、どのようなものか。また、講師謝金の内容は。

答 川島方式子ども学習支援システム講師謝金は、学童保育に通っているお子さんの学習支援を行っており、その講師への謝金です。

つばさ小学校統合

問 つばさ北、つばさ南小学校が統合されたことで、教員数、人件費はどの位削減されたか。

答 教員数は統合したことで5名の減、児童生徒支援員等については、４名の減で、７００万円程度の減になっています。

つばさ小学校スクールバス事業

問 スクールバス事業に６，６００万円程度かかっているが、もう少し安くできないか。

答 ５年間で約３億１，５００万円の契約を結んでいます。バス停を増やすと金額は上がりますが、減らすことで金額が下がるかは確認しておりません。令和11年度までは、この金額で契約しています。

令和9年度からの国民健康保険

問 令和９年度から県下準統一により国保税が増えると想定されるが、町民に丁寧な説明を。また、残った基金は一般会計に戻すのか。

答 国保税については、どの程度上がるのか広報等で丁寧に説明をしていきます。残った基金は現時点では、一般会計に戻すことは考えず、国保加入者のために使えるよう考えていきます。



かわじま郷土展示資料室を視察

各 議 員 の 賛 否

※「〇」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席を表しています。「－」は議長もしくは退席のため表決していません。

上程された議案	結果	議員氏名												
		井上智恵	山﨑宣佳	坂本順子	松原謙司	加藤進	渋谷幸司	矢内秀憲	柴田一典	爲水順二	森田敏男	菊地敏昭	小高春雄	小峯松治
条例の一部改正（議案第３０号～３１号）														
川島町子育て支援医療費支給に関する条例等の一部を改正する条例を定めることについて	可決	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	—
川島町地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて	可決	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	—
補正予算（議案第３２号～３６号）														
令和８年度川島町一般会計補正予算（第３号）	可決	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	—
令和８年度川島町国民健康保険特別会計補正予算（第１号）	可決	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	—
令和８年度川島町介護保険特別会計補正予算（第１号）	可決	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	—
令和８年度川島町水道事業会計補正予算（第１号）	可決	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	—
令和８年度川島町下水道事業会計補正予算（第１号）	可決	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	—
決算認定（議案第３７号～４２号）														
令和７年度川島町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	—
令和７年度川島町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	〇	〇	〇	〇	〇	×	〇	〇	〇	〇	〇	〇	—
令和７年度川島町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	—
令和７年度川島町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	—
令和７年度川島町水道事業会計決算認定について	認定	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	—
令和７年度川島町下水道事業会計決算認定について	認定	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	—
債権の放棄について（議案第４３号）														
債権の放棄について	可決	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	—
人権擁護委員の推薦について（諮問第２号）														
人権擁護委員の推薦について	同意	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	—

※議員名は、議席順となっています。



町の考えを問う

9月14日、15日に町政一般質問が行われ、7人の議員が登壇しました。各議員の質問事項と、その概要は次のとおりです。

※一般質問の内容は各質問議員によって編集されています。
※質問議員下の二次元コードを読み取ると、録画した動画を見ることができます。

坂本　順子　議員
1　障害者福祉施策について
2　高齢者の介護支援に伴う様々な問題について

山﨑　宣佳　議員
1　町内の有機フッ素化合物（PFAS）の汚染調査について
2　クビアカツヤカミキリ駆除奨励金交付事業の検証と今後について

菊地　敏昭　議員
1　町政運営について
2　人口減少社会、多死社会について
3　町のインフラ整備について

小高　春雄　議員
1　インター周辺開発に伴い環境整備と観光問題について

加藤　進　議員
1　川島町のごみ処理の今後を踏まえた行政経営について
2　県道、日高川島線の進捗状況について

渋谷　幸司　議員
1　令和9年度の国保税について
2　介護労働者が安心して働けるために

松原　謙司　議員
1　防犯対策と防犯カメラの設置について

坂本　順子　議員





問　ケアマネジャーの担当件数は適正か

答　基準の44件以内で適正です

問　ケアマネジャーの資格更新研修の負担が重すぎるのでは。

答　令和8年6月25日に公布された社会福祉法等の一部を改正する法律の中で、介護保険法の一部改正が行われ、ケアマネジャーの資格について、有効期間を廃止するとともに、更新のための研修も廃止する事になり、大きな負担軽減が見込まれます。

問　厚生労働省が、訪問するケアマネジャーやホームヘルパーの安全対策を強化した事についての町の対応は。

答　国では来年度、複数人での訪問や、防犯機器購入への補助制度を検討しています。県でも今年度同様の制度が創設され、町内での利用実績もあるため、制度の情報を事業者へ確実に周知するとともに、現場の負担や課題を把握し国や県に届けます。

問　障害者手帳の更新・再判定の忘れを防ぐ対策は。

答　有効期限の3ヶ月前に対象者へ文書で更新・再判定を通知し、手続きの周知を図っています。そのため、更新忘れの事例は、ほぼ発生していない状況です。



安心して受けられる訪問介護

問 町内の井戸（地下水）について、PFOS・PFOAの調査ができないか

答 地下水調査の実施を検討してまいります



山﨑 宣佳 議員

問 町の水道水におけるPFOS・PFOA（有機フッ素化合物）の検査状況は。

答 基準値である1ℓ当たり50ng以下を十分に下回っております。

問 地下水について、県は、町内で1箇所調査するそうだが、町内全体の状況を把握する上で十分か。

答 1箇所のみで町内をカバーできるとは思いません。

問 安全を確認するために、10箇所程度の井戸（地下水）を調査できないか。

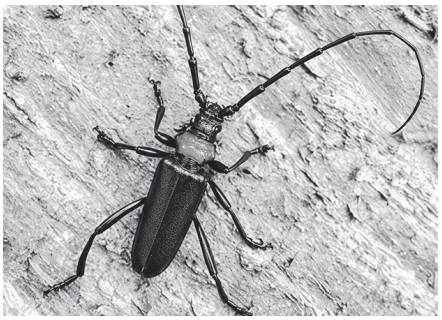
答 県の調査を見極めながら、測定方法や場所の選定などを行い、地下水調査の実施を検討してまいります。

問 「クビアカツヤカミキリ駆除奨励金交付事業」は来年度も実施するのか。

答 来年度は対象者を町内に限定するなど見直しを検討します。また、奨励金以外の対策として、補正予算に、民有地の被害木の伐採費補助を計上しました。薬剤散布費や薬剤購入費への補助も準備を進めています。

問 広域で連携して防除していく考えは。

答 埼玉県をはじめ県内自治体の首長に働きかけてまいります。



クビアカツヤカミキリの成虫
（提供：埼玉県環境科学国際センター）

問 藤間町長による初めての新年度予算は

答 社会情勢の変化を捉え町政運営に取り組みます



菊地 敏昭 議員

問 道路が繋ぐ、人・まち・未来と言われますが、一般町道1―8号線（さくら通り）については。

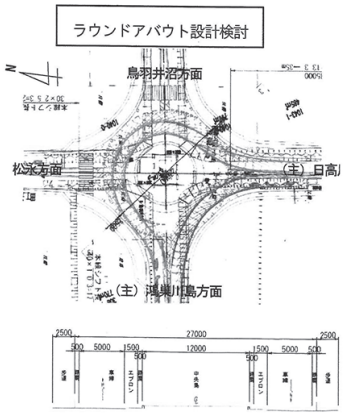
答 平成27年度の地元要望に基づき、南北を貫く主要な幹線道路として事業延長約2kmを計画し整備を進めています。県道日高川島線との交差部から北へ約400mの間は水路、側溝の整備が完了しています。

問 ラウンドアバウト環状交差点の導入検討については。

答 交通事情の変化等を踏まえ交差点形状の在り方について、再度地元の皆様のご意見をお聴きし、引き続き地権者の皆様のご理解をいただき通学路の安全確保に向け計画的に整備を推進してまいります。

問 藤間町長の初めての新年度予算が令和8年4月1日よりスタート。ここ川島が好き、やっぱり好きと思われるよう、かけがえのないまちづくりを築いてまいりますとあるが。

答 公約実現のため、令和8年度の予算編成をさせていただきましたが、物価の高騰により事業の縮小もやむを得ない状況です。社会情勢の変化を的確に捉え、スピード感を持って職員と共に知恵を絞り取組んでいます。



ラウンドアバウトとは

問 インター周辺開発に伴う環境整備と観光問題について

答 将来に向けビジョンを作り上げ進めます



小高 春雄 議員

問 市街化区域内道路は交通災害になる恐れがあると共に落合橋、道場橋も混雑が予想されます。この対策については。

答 インター周辺開発に伴い、交通量増加が懸念されることから、安全を確保するため交通網の在り方をビジョン化していきます。特に、落合橋、釘無橋は渋滞が予想されますので、警察や県土整備事務所等の関係機関と連携して対策を検討してまいります。

問 市街化区域内、白地の土地を官民一体で土地区画整理事業を進めるべきと考えるかどうか。

答 官民一体の取り組みが適切な方法と考えています。今後調査を行い、未利用地を面的整備できるよう取りまとめていきます。

問 めんたいパークの進出で150万人が来町予定ですので、今後の町の観光については。

答 観光振興のターニングポイントを迎え、この機を逃さぬよう観光客が本町を周遊する施策を推進してまいります。



進出が予定されるめんたいパーク

問 新ゴミ処理施設整備について

答 町の将来を見据えしっかりと進めてまいります



加藤 進 議員

問 川島町と桶川市は、ごみ処理施設の老朽化が課題となっています。令和7年4月1日に、「川島桶川資源循環組合」を設立し、施設整備基本計画の策定に向けて取り組んでおり、令和15年度稼働予定ということだが、用地取得はいつから始まるのか。

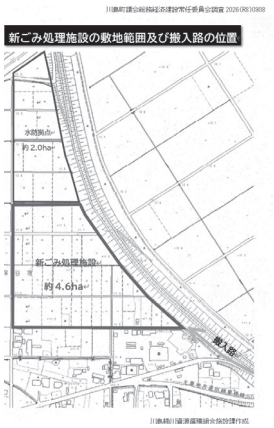
答 町が進めている都市計画決定の手続きが今年10月末に完了されしだい、地権者と具体的な交渉を開始して、来年度に入ってから契約を締結して買収できるよう進めていく予定です。

問 桶川市では、ごみの減量化対策として、燃やせるごみについて「指定ごみ袋」を使用しているが、川島町でも有料化が進んでいくのか。

答 桶川市の状況も踏まえて、ごみ袋の有料化を視野に入れて、さらなるごみ減量化に取り組んでまいります。

問 町としてごみ処理施設を運営していく上で、人口が減っていく中、財政運営に心配はないのか。

答 財政運営は非常に厳しい状況ですが、通常のごみ処理だけではなく、災害時の対応も想定しなければなりません。ごみ処理というライフラインを守るため、町としての役割を果たしてまいります。



敷地範囲及び搬入路

渋谷 幸司 議員



問 準統一により国民健康保険税が大幅に引き上がるのか

答 県から準統一に伴う保険税率等が示されたらお知らせします

問 令和9年度に国民健康保険が県内で準統一されると税率が引き上がると想定されるが、具体的に保険税額はいくらになるのか。

答 準統一に伴う保険税率等がまだ県から示されていません。分かり次第お知らせします。

問 完全統一されると同じ世帯・同じ所得なら何処に住んでいても同じ保険税額となるが、病院にかかれる環境には格差があるのでは。

答 大きな格差があるとは思いませんが町内に入院や大きなケガ等の手術ができる病院が少ないと考えています。

問 国民健康保険特別会計財政調整基金（国保基金）の残高が4，800万円と想定されているが、使い道は何か。

答 県の方針に基づき加入者の健康増進等のために使っていきます。

問 町内の介護現場でのハラスメントの状況は。

答 複数の事業所で暴言等の被害事例があるとのことでした。

問 それぞれの事業所で安全対策は実施されているか。

答 職員間での情報共有や管理者へ報告の徹底や安全対策など、事業所として組織的に対策に取り組んでいます。



国費の負担割合を増やして
国保税を引き下げて！

松原 謙司 議員



問 街灯へ防犯カメラを設置して頂きたい

答 前向きに検討していこうと考えます

問 町内の犯罪発生状況は。

答 住宅侵入盗は、令和6年3件、7年28件、8年6月までに5件。車上狙いは、6年6件、7年2件、8年6月までで1件。特殊詐欺は、6年9件、7年8件、8年6月までに0件です。

問 町による防犯カメラの設置状況は。

答 役場本庁舎、地域活動センター、保育園、小中学校など、合計59台設置しています。

問 防犯パトロール実施中と書かれたのぼり旗を、犯罪の抑止力を高めるために、防犯カメラ録画中の文言を追加してはどうか。

答 1種類ののぼり旗でなく、何種類か検討します。

問 町による防犯カメラの設置は現状では行政の敷地内のみですが、交差点や通学路の街灯に防犯カメラを設置して頂けないか。

答 県の指針に沿った中で設置は可能かと思います。犯罪が増えている中、道路や公園など不特定多数の方が自由に利用できる場所に防犯カメラを設置する事は、非常に重要と考えます。犯罪を起こさせない環境作りが重要なので、前向きに考えていきます。



毛呂山町が街頭に設置している
防犯カメラ

総務経済建設常任委員会所管事務調査報告

とき／令和8年7月7日・8日
ところ／埼玉県横瀬町・山梨県昭和町

官民連携プラットフォーム「よこらぼ」の取り組みについて（横瀬町）

横瀬町では町の強みである、①小さい自治体、②都心からのアクセス、③強固なコミュニティという3つを主に、平成28年9月、「日本一チャレンジする町、日本一チャレンジを応援する町」を掲げ、官民連携プラットホーム「よこらぼ」を立ち上げました。

「よこらぼ」は、企業や団体、個人の皆さんが横瀬町を活用して、やりたいと思ったプロジェクトを実践、実証試験をしてもらうことであり、古民家や施設など遊休資産をさらに活用し、横瀬町が活性化されていくことを目的としています。

今までのプロジェクトの採択実績を見てみると、小学校のデータ活用授業や小児科オンラインなど、国や県の補助制度を利用した事業もあります。

横瀬町では、町民が一つの小さな事業に対しても、一体感を持って横瀬町を作り上げており、令和7年埼玉県版「住み続けたい街ランキング」では、初登場で1位を獲得して、町民と町が連携していました。

コンパクトシティ：インフラ整備と産業誘致の取り組みについて（昭和町）

昭和町のまちづくりの発展は、組合区画整理事業によるまちづくりがメインとなっています。今までに、12地区の土地区画整理事業が施行され、総面積としては約1，619haで、総事業費が約233億円となっています。中でも、「西条第一地区にイトーヨーカ堂」、「常永地区にイオンモール」が、町の中心的な商業地となっており、人口増加に伴い住居系の区域整備が必要となっています。また、周辺道路などの整備にも力を入れているとのことで、実際、町内全体がきれいな町並みになっていると感じさせていただきました。

昭和町では人口増加型から成熟社会対応型へ、「補助金依存ではなく、暮らしやすさと政策力で選ばれる町」を目指して取り組んでいます。



文教厚生常任委員会所管事務調査報告

とき／令和8年6月23日・24日
ところ／熊本県益城町

SDGs教育について（くまもとSDGsミライパーク）

くまもとSDGsミライパークではSDGs17の目標について、地域課題や企業の取り組みを交えながら分かりやすく説明がされていました。また、環境保全、資源循環、防災、地域産業、人材育成など、多様なテーマを体験型展示により研修することができる仕組みとなっていました。

さらに、企業・行政・学校が連携し、単なる知識習得ではなく、主体的な行動変容を促す教育手法が特徴であり、持続可能な地域社会の担い手育成を重視していることが理解できました。

本町においても、学校教育や生涯学習、地域活動の中でSDGsの視点を取り入れ、住民が主体となって地域課題を考える機会を充実させることが重要であります。行政だけでなく、学校、企業、各種団体との連携を強化し、地域資源を活用した学習機会や体験型事業を推進することで、持続可能なまちづくりにつなげていく必要があると考えました。

地域共生センター「カタル」の取り組みについて（益城町）

益城町地域共生センター「カタル」は、2016年の熊本地震で被災した3つの公共施設（公民館、男女共同参画センター、地域ふれあい交流館）の機能を一つにまとめて建てられた施設です。「語る」「つながる」「支え合う」をコンセプトに、住民同士が気軽に集い、交流し、学び合うことができる地域の交流拠点となっています。

施設では、行政だけでなく、地域住民、ボランティア団体、福祉関係者、学校などが連携し、多様な地域課題の解決に向けた活動が展開されています。

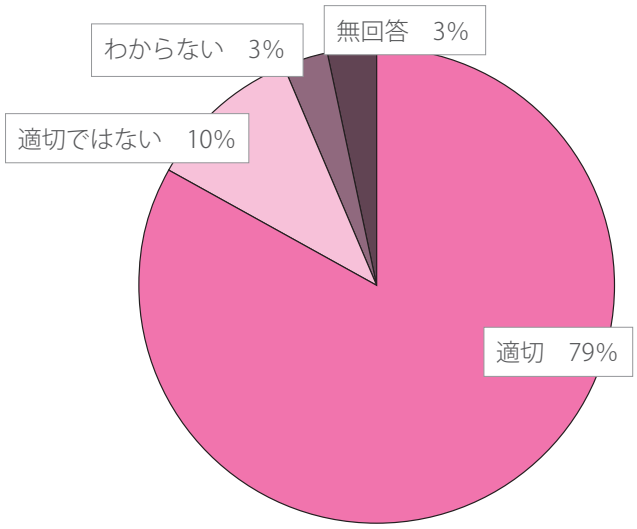
担当者からは、10年前に発災した熊本地震の経験を踏まえ、平時から顔の見える関係づくりを進めることが災害時の支え合いにもつながるとの説明があり、地域コミュニティの重要性を改めて認識しました。



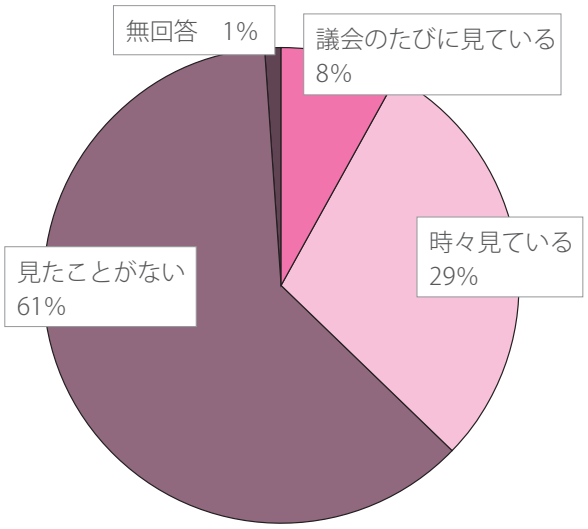
かわじま議会だよりアンケート結果について

前回号で募集いたしましたアンケート結果について主なものについてご報告いたします。アンケート結果をもとに今後もより良い議会だよりの紙面づくりについて努力してまいります。

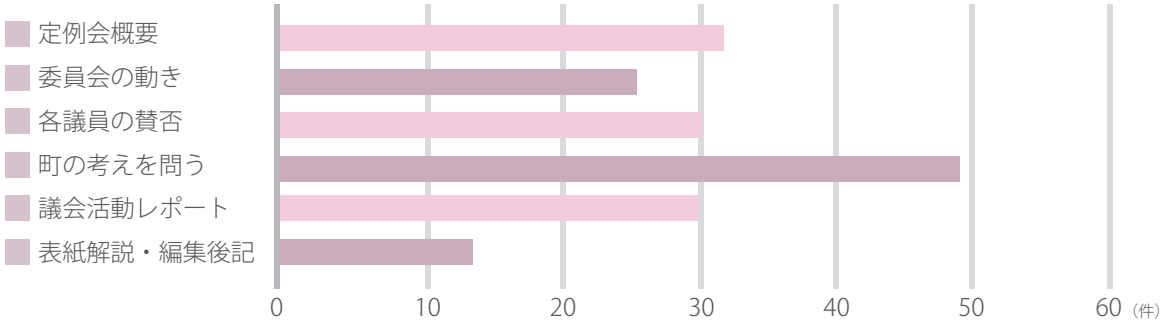
Q 文字の大きさ、余白、ページ数は適切か



Q 議会の動画配信をご覧になったことはありますか？



Q 興味がある記事は何ですか？



皆さまからのご意見

- 文字が小さい。
- 議会だよりは毎回同じような内容が多くつまらない。
- ６地区持ち回りで読者の声コーナーをもうけたらどうか。
- 議会だよりは毎回よく読んでいます。広報・議会だよりは綴じで持っています。
- 県内外の研修や議会活動などを細かくレポートしてほしい。
- 文字が大きくなり読みやすいです。
- カラーのめりはりがよい。

※紙面の都合上、ご意見の一部を掲載させていただきました。

第2回　川越地区消防組合議会臨時会

令和8年6月26日に、会期1日間で開催されました。今臨時会は、議案6件、同意2件、決議1件について行われました。

議案第10号　川越地区消防局・川越北消防署新築外構整備工事（その2）請負契約の変更について

議案第11号　川越北消防署訓練塔新築工事請負契約の変更について

議案第12号　消防ポンプ自動車の取得について

議案第13号　消防ポンプ自動車の取得について

議案第14号　高規格救急自動車の取得について

議案第15号　高度救命処置用資機材の取得について

同意第1号　監査委員の選任につき同意を求めることについて

同意第2号　公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて

決議第1号　訓練塔建築工事における不具合の再発防止を求める決議について

全議案とも原案とおり可決されました。



川越北消防署訓練塔が完成

第3回　比企広域市町村圏組合議会定例会

令和8年8月24日に、会期1日間で開催されました。今定例会は、報告1件、議案13件について審議が行われました。

報告第6号　消防特別会計繰越明許費繰越計算書について

議案第21号　比企広域公平委員会委員の選任について

議案第22号　議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について

議案第23号　職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定について

議案第24号から議案第28号は、令和8年度の補正予算5件。
議案第29号から議案第33号は、令和7年度の決算5件。
全ての議案が原案どおり同意・可決・認定されました。

第2回　川島桶川資源循環組合議会定例会

令和8年7月31日に、会期1日間で開催されました。今定例会は、提出議案2件の審議が行われました。

議案第6号　一般会計補正予算（第1回）

議案第7号　一般会計歳入歳出決算の認定

原案どおり可決・認定されました。

「かわじま議会だより」に対する感想や、ご意見・ご要望がありましたら議会事務局までご連絡ください。

TEL:299-1759（直通）

川島町議会活動レポート

議会日誌

7月

6日	議会運営委員会
	議会全員協議会
7～8日	総務経済建設常任委員会所管事務調査
10日	第4回臨時会
13日	寄居町所管事務調査受入れ
23日	総務経済建設常任委員会協議会
29日	文教厚生常任委員会協議会

8月

20日	吉見町川島町議員合同研修会
26日	議会運営委員会
	議会全員協議会
	行財政特別委員会協議会

9月

2日～16日	第5回定例会（9月）
15日	議会報編集委員会
16日	地方創生特別委員会協議会

12月の定例会予定

12月の定例会は11月30日に開会予定です。

※予定が決まり次第、町ホームページでお知らせいたします。

吉見町・川島町議会議員合同研修会



8月20日（木）、吉見町・川島町議会議員合同研修会が、川島町役場で開催されました。「荒川の治水対策等」について荒川上流河川事務所　流域治水課　建設専門官　野原賢一様より、「激動する世界情勢と地域経済への影響」について信金中央金庫　地域・中小企業研究所　上席主任研究員の角田匠様よりご講演いただきました。

表紙解説

川島の古民家（旧菅間邸）が新たな交流拠点「CO.MINKA KAWAJIMA」として生まれ変わりました。

7月31日のプレオープンを経て8月から「おためし期間」がスタートし旬の野菜収穫体験や料理パーティー、ワークショップなど多彩なイベントが開催され、地域の歴史と伝統を受け継ぎ、多様な利活用を通じて新たな賑わいを創出します。町民の皆様や訪れる人々が自然と集い繋がる場として地域の価値を高めていきます。今後のグランドオープンを楽しみにしております。

（写真・文章／井上）

編集後記

今年も、残りあと2カ月となりました。1月の節句は7日の「七草の節句」。3月の節句は3日の「桃の節句」。5月の節句は5日の「端午の節句」。7月の節句は7日の「七夕の節句」。9月の節句は9日の「菊の節句」です。

日本では一年間に「五節句」と呼ばれる5つの伝統的な年中行事が知られており、それぞれのご家庭で楽しまれています。我が家でも9月の節句では安全とされている「食用菊」（菊の花びら）を茹でて、天ぷらにして食べました。健康長寿の願いともされているようです。

町民の皆様、どうか一日一日を大切にしながら、年末年始のシーズンを笑顔で過ごしましょう。

（矢内）

議会報編集委員会

委員長	矢内	秀憲
副委員長	渋谷	幸司
委員	松原	謙司
〃	坂本	順子
〃	山崎	宣佳
相談役	井上	智恵
	小峯	松治

○お問合せ　議会事務局
TEL 049-299-1759（直通）／FAX 049-297-9346
E-mail:gikai@town.kawajima.saitama.jp